令和８年１１月

情報連絡員・関係機関　各　　位

高知県中小企業団体中央会
（公印省略）

情報連絡員報告総括表（令和８年９月次）の送付について

標記総括表を取りまとめましたので、ご参考までに送付いたします。

令和 8 年 9 月次情報連絡員報告のまとめ

※DI とは、「好転」と回答した企業の割合 －「悪化」と回答した企業の割合。
DI 値がマイナスの場合は、悪化したと回答した企業の数が多いことを示す。

《調査対象：製造業 15 組合等、非製造業 19 組合等　計 34 組合等　　回答率：100.0%》

【製造業】では、「売上高」(DI 値 6.7)は 13.3 ポイント、「販売価格」(DI 値 13.3)・「取引条件」(DI 値▲6.7) ・「雇用人員」(DI 値 0.0) は 6.7 ポイント前月より悪化した。「在庫数量」(DI 値 6.7)・「収益状況」(DI 値▲33.3)・「資金繰り」(DI 値▲6.7)・「業界の景況」(DI 値▲13.3) は前月と同水準となった。「設備操業度」(DI 値▲6.7)は 6.6 ポイント前月より改善した。

【非製造業】では、「在庫数量」(DI 値▲30.0) は 40.0 ポイント、「収益状況」(DI 値▲47.4)・「業界の景況」(DI 値▲47.4) は 15.8 ポイント、「資金繰り」(DI 値▲21.1) は 5.3 ポイント前月より悪化した。「売上高」(DI 値▲42.1)・「取引条件」(DI 値▲15.8)・「雇用人員」(DI 値▲21.1) は前月と同水準となった。「販売価格」(DI 値 21.1)は 10.6 ポイント前月より改善した。

【全体】では、「在庫数量」(DI 値▲8.0) は▲16.0 ポイント、「取引条件」(DI 値▲11.8)・「雇用人員」(DI 値▲11.8)は 3.0 ポイント、「資金繰り」(DI 値▲14.7) は 2.9 ポイント前月より悪化した。「販売価格」(DI 値 17.6) は 2.9 ポイント、「設備操業度」(DI 値▲6.7)は 6.6 ポイント前月より改善した。

なお、主要指標については、「業界の景況」(DI 値▲32.4)は 8.9 ポイント、「収益状況」(DI 値▲41.2) は 8.8 ポイント、「売上高」(DI 値▲20.6) は 5.9 ポイント前月より悪化した。

県内各業界別の動向

＜令和8年9月＞

高知県中小企業団体中央会

1．情報連絡員報告総括表

		売上高			在庫数量			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備操業度			雇用人員			業界の景況		
		増加	不変	減少	増加	不変	減少	上昇	不変	悪化	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化
製造業	食料品	0	2	0	0	2	0	1	1	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0
	繊維工業	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0
	木材･木製品	0	2	1	0	3	0	0	2	1	0	3	0	0	2	1	0	2	1	0	3	0	0	2	1	0	2	1
	紙･紙加工品	1	1	0	1	1	0	1	1	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	2	0
	印刷	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0
	化学ゴム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	窯業･土石製品	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	1	1
	鉄鋼･金属工業	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	1	1	0	0	2	0
	一般機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	電気機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	輸送用機器	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0
	製造業その他	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0
	小　計	**3**	**10**	**2**	**2**	**12**	**1**	**3**	**11**	**1**	**0**	**14**	**1**	**0**	**10**	**5**	**0**	**14**	**1**	**1**	**12**	**2**	**2**	**11**	**2**	**0**	**13**	**2**
非製造業	卸売業	2	1	0	0	3	0	2	1	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0				0	3	0	0	2	1
	小売業	0	2	2	0	2	2	0	4	0	0	4	0	0	2	2	0	3	1				0	2	2	0	2	2
	商店街	0	1	2	0	2	1	1	2	0	0	3	0	0	1	2	0	3	0				0	3	0	0	1	2
	サービス業	1	0	4				1	3	1	0	3	2	0	2	3	0	3	2				0	5	0	0	2	3
	建設業	0	0	2				1	1	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0				0	2	0	0	2	0
	運輸業	0	1	1				0	2	0	0	1	1	0	1	1	0	1	1				0	0	2	0	1	1
	その他	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0	0	0	0	0
	小　計	**3**	**5**	**11**	**0**	**7**	**3**	**5**	**13**	**1**	**0**	**16**	**3**	**0**	**10**	**9**	**0**	**15**	**4**				**0**	**15**	**4**	**0**	**10**	**9**
合　計		**6**	**15**	**13**	**2**	**19**	**4**	**8**	**24**	**2**	**0**	**30**	**4**	**0**	**20**	**14**	**0**	**29**	**5**	**1**	**12**	**2**	**2**	**26**	**6**	**0**	**23**	**11**

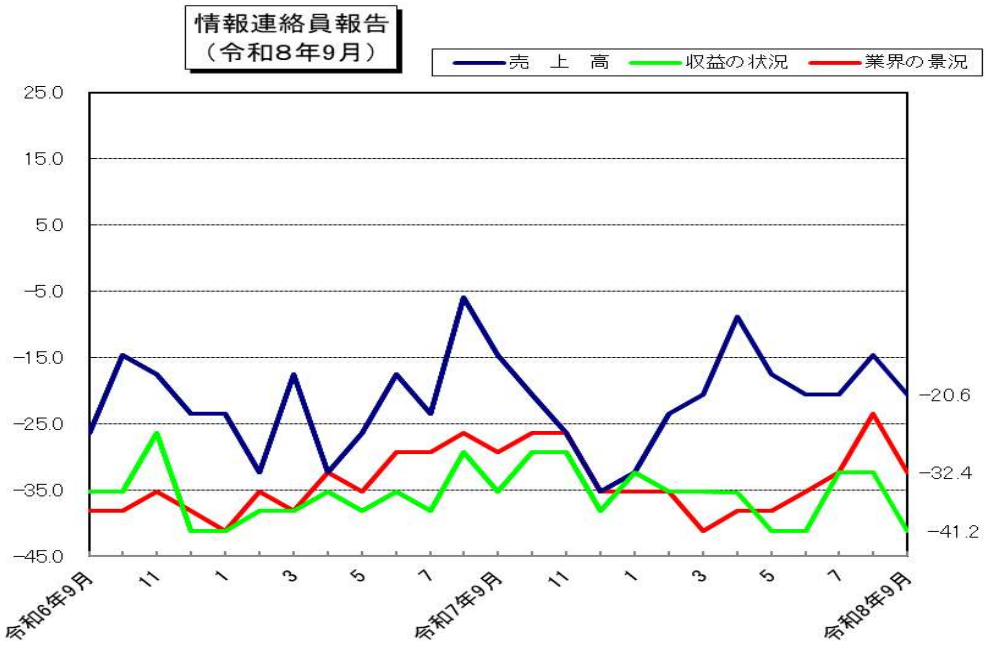
2．景気動向指数（売上高、収益の状況、業界の景況）

【8月分集計】

	売　上　高	収益の状況	業界の景況
製造業	20.0	▲ 33.3	▲ 13.3
	増加：　5 ／ 15	好転：　0 ／ 15	好転：　1 ／ 15
	不変：　8 ／ 15	不変：10 ／ 15	不変：11 ／ 15
	減少：　2 ／ 15	悪化：　5 ／ 15	悪化：　3 ／ 15
非製造業	▲ 42.1	▲ 31.6	▲ 31.6
	増加：　2 ／ 19	好転：　1 ／ 19	好転：　1 ／ 19
	不変：　7 ／ 19	不変：11 ／ 19	不変：11 ／ 19
	減少：10 ／ 19	悪化：　7 ／ 19	悪化：　7 ／ 19
全　　体	▲ 14.7	▲ 32.4	▲ 23.5
	増加：　7 ／ 34	好転：　1 ／ 34	好転：　2 ／ 34
	不変：15 ／ 34	不変：21 ／ 34	不変：22 ／ 34
	減少：12 ／ 34	悪化：12 ／ 34	悪化：10 ／ 34

【9月分集計】

売　上　高	収益の状況	業界の景況
6.7	▲ 33.3	▲ 13.3
増加：　3 ／ 15	好転：　0 ／ 15	好転：　0 ／ 15
不変：10 ／ 15	不変：10 ／ 15	不変：13 ／ 15
減少：　2 ／ 15	悪化：　5 ／ 15	悪化：　2 ／ 15
▲ 42.1	▲ 47.4	▲ 47.4
増加：　3 ／ 19	好転：　0 ／ 19	好転：　0 ／ 19
不変：　5 ／ 19	不変：10 ／ 19	不変：10 ／ 19
減少：11 ／ 19	悪化：　9 ／ 19	悪化：　9 ／ 19
▲ 20.6	▲ 41.2	▲ 32.4
増加：　6 ／ 34	好転：　0 ／ 34	好転：　0 ／ 34
不変：15 ／ 34	不変：20 ／ 34	不変：23 ／ 34
減少：13 ／ 34	悪化：14 ／ 34	悪化：11 ／ 34



9月の県内各業界別の動向

（前年同月比）

	業種	売上受注	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	操業度	雇用人員	業界景況
製造業	食料品（団地） 県食品工業団地	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☂	☁
	〃（酒類） 県酒造	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	繊維製品（帆布製品） 県テント・シート	☀	☀	☀	☁	☂	☁	☁	☁	☁
	木材・木製品（素材） 素材生産業	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	〃（一般/県域） 県木材	☂	☁	☂	☁	☂	☂	☁	☁	☂
	〃（一般/県域） 県建具	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☂	☁
	製紙（機械すき） 製紙工業会	☀	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	製紙（手すき） 県手すき和紙	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☂	☁	☁
	印刷（印刷） 県印刷	☀	☁	☁	☁	☂	☁	☀	☁	☁
	窯業・土石（生コン） 県生コンクリート	☁	☁	☁	☁	☂	☁	☂	☁	☂
	〃（ｺﾝｸﾘｰﾄ製品） 県コンクリート製品	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	鉄鋼金属（鍛造） 土佐刃物	☁	☂	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	〃（団地） 機械工業団地	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☀	☁
	輸送機器（船舶機械） 四国建機	☂	☁	☁	☂	☂	☁	☁	☀	☁
	その他製造業（珊瑚） 日本珊瑚	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁

	業種	売上受注	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	操業度	雇用人員	業界景況
非製造業	卸売（団地） 卸商センター	☁	☁	☀	☁	☁	☁		☁	☂
	〃（青果） 高知中央市場青果仲卸	☀	☁	☀	☁	☁	☁		☁	☁
	〃（鮮魚） 高知中央市場鮮魚仲卸	☀	☁	☁	☁	☁	☁		☁	☁
	小売（一般/四万十町） しばてんカード	☁	☁	☁	☁	☁	☁		☁	☁
	〃（家電） 県電機	☂	☂	☁	☁	☂	☁		☁	☂
	〃（中古車） 県中古自動車	☁	☁	☁	☁	☁	☁		☂	☁
	〃（石油） 県石油商業	☂	☂	☁	☁	☂	☂		☂	☂
	商店街（安芸市） 安芸本町	☂	☁	☀	☁	☂	☁		☁	☂
	商店街（高知市） 帯屋町筋	☁	☁	☁	☁	☁	☁		☁	☁
	〃（四万十市） 四万十市商振連	☂	☂	☁	☁	☂	☁		☁	☂
	サービス（旅館） 県旅館ホテル	☂		☂	☂	☂	☁		☁	☂
	〃（飲食店） 喫茶飲食	☀		☀	☂	☂	☂		☁	☂
	〃（旅行） 県旅行業	☂		☁	☁	☁	☁		☁	☁
	〃（情報） ＩＴ事業	☂		☁	☁	☁	☁		☁	☁
	〃（クリーニング） 県クリーニング	☂		☁	☁	☂	☂		☁	☂
	建設（一般/県域） 中村地区建設	☂		☁	☁	☂	☁		☁	☁
	〃（電気工事） 県電気工事業	☂		☀	☁	☁	☁		☁	☁
	運輸（トラック） 高知総合輸送	☂		☁	☂	☂	☂		☂	☂
	〃（タクシー） 高知市ハイヤー	☁		☁	☁	☁	☁		☂	☁

別紙３

報告者名　高知県中小企業団体中央会

報告年月　令和8年9月

情報連絡一覧票

	集計上の分類業種	具体的な業種（産業分類細分類相当）	組合等及び組合員の業況等（景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点）
製造業	食料品	食料品製造業（団地）	夏季需要が一服し、前月に比べ売上を落としている事業者がある。また、人手不足のために、こうした需要にも十分に対応できず、売上が伸び悩んでいる事業者も見られる。９月の景況感としては、全体的にはあまり変化が見られず、横ばいか、やや下降気味で推移している。秋の行楽シーズンが到来することから、より一層の観光需要に期待している。先行きについては、コスト上昇と価格転嫁の動向や、最低賃金アップに伴う賃金の状況への注視が必要。
		酒類製造業	原料米については、主食用米の価格下落が続く中、来年度に向けた酒米の生産や供給体制への影響について、引き続き動向を注視していく必要がある。販売面では、現時点で大きな変動はなく、概ね前年並みで推移している。物価上昇に伴う消費者の購買動向への影響など、依然として厳しい環境が続いている一方、輸出は堅調に推移している。
	繊維工業	帆布製品製造業	原材料の高騰を販売価格へ転嫁が出来つつあると思われるなか、６月１日より中東情勢により原油・ナフサ価格の上昇および石油化学製品の供給環境の悪化の影響で、全製品の大幅な価格改定（15%～25%）がありました。（品薄状態もまだまだ続きそうです。）販売価格への転換に厳しい状況が続くと思われます。
	木材・木製品	木製品素材生産業	9月期の原木出荷量は連休と天候不良もあり、多少減少気味となってる。丸太価格については下げ止まり状態から多少上向きになってきているが全体的にはほぼ横ばいで推移。10月に入り、天候も落ち着いてきており原木出材量は増加してくると思われる。丸太価格については、秋需要を迎え、下げ止まり状態から良くなってくると思われる。しかしながら、製品の値動きが心配されるところ。
		一般製材業	資材価格や物流コスト等の上昇により収益確保が更に厳しくなっているとの声が多い。
		建具製造業	店舗のやや大きい現場がありました。個人住宅にはリフォームの小さい現場が多い。建具金物の真中製品が非常に値上がりしました。
	紙・紙加工品	機械すき和紙製造業	紙製品全体として、販売金額、生産量及び販売量は前月につづき前年同月比で増加した。また、品目別では、雑種紙において、前年同月比で販売金額、生産量及び販売量ともに増加した。衛生用紙は、販売金額及び販売量は前年同月比で減少したが、生産量はほぼ前年並みとなった。
		手すき和紙製造業	和紙全体として前年同月の売り上げは横ばいであるが、動きが鈍く先行きは依然として不透明であり、なかなか見えない状況。
	印刷	印刷業	久しぶりに売上、操業度とも昨年を上回る。県内需要はよさこい文化祭の特需と今回用紙等の値上げの影響もありユーザーからの仮需があった。又県外需要も比較的好調だった模様。
	窯業・土石製品	生コンクリート製造業	9月度単月の組合員工場の出荷量は対前年比 86.6 %、4月からの累計出荷量は87.9 %で、単月は減少しているが、累計出荷量は前月と概ね横ばい傾向であった。地域的には、中部、高幡地区の減少傾向が続いている。
		コンクリート製品	対前年同月比153.0%。前年度より出荷量が多くなっている。本年度の公共事業費は横ばいであることから、組合員の増による影響と分析している。
	鉄鋼・金属	刃物・金物類製造業	当月は県内への卸し販売は低調で、昨年度より大きく下回ってしまった。反面、県外への販売、小売り販売は昨年を上回り、総合的にはほぼ昨年と同じである。
		金属製品製造業（団地）	原材料高や人手不足などのマイナス要因が継続するなか、団地内の業況に特段の好材料なく、足踏みの状態が続いている。
	輸送機器	船舶製造・修理業	9月は製品の出荷が無かったため売上が減少しました。千葉県の水害の影響により、鋼板（耐摩耗）の生産が止まっているそうです。長期化するようであれば代替品が必要となりますが、価格が高いようです。また、副資材、油脂類も油脂類も値上がりすると聞いています。
	その他の製造業	装飾品・同関連品製造業	9月度の取引額は、前年同月比で84%となり、4ヶ月連続で前年を下回った。
	卸売業	各種商品卸売業（団地）	今年のシルバーウイークは、暦の上で大型連休となり、天候もそこそこであったため昨年より観光、外食関係の売上げは好調であった様子だが、物価高の影響により、利益が大きく出ているとは言い難い状況である。仕入商品の値上げが続いている。業界全般に景気好転は見られない。
		青果卸売業	9月の取扱高は組合員全体で前年対比104.5%となった。5か月連続で前年を上回ったが、相場高騰による影響が大きかった。今年の1月から9月までの累計でも101.5%に上昇したが、各社のばらつきも見られる。品物も増える10月に期待。
		生鮮魚介卸売業	9月はカツオが順調に入荷しました。売上額は増加した。カツオ以外の魚種・量ともに少なくなってきた。やはり高知はカツオかな。
	小売業	各種商品小売業（四万十町）	特段の動きなし。嬉しい報せでもあればいいが特にない。今年は季節外れの長雨で米の出来が悪いという話をよく聞く。日本カードに確認したところ、現在しばてんカードが使用しているV2端末は、最新のV3端末と混ぜての稼働ができる模様。ただし高価なため、依然として組合の状況は厳しい。
		電気機械器具小売業	9月度は全商品平均で前年比94%、4K8Kテレビ前年比88%、スタンダードプランエアコン前年比105%、白物家電前年比92%、リフォーム全般で前年比95%でした。

別紙３

報告者名　高知県中小企業団体中央会

報告年月　令和8年9月

情報連絡一覧票

	集計上の分類業種	具体的な業種（産業分類細分類相当）	組合等及び組合員の業況等（景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点）
非製造業	小売業	中古自動車小売業	全体の流通量も増加し、高年式車両など幅広い年式、車種が揃っている。需要が高い高年式車両は、相場が高止まりではあるが、良質車両が多く仕入れしやすい。普通車、軽自動車ともに高年式車両に販売が集中している。
		ガソリンスタンド	イランが米国に対して海上封鎖の解除など7つの条件を提示した一方、米国はこの受け入れを拒否したことが相場を押し上げたが制裁緩和や凍結資金の開放する用意があると報道されたことが上がり値を圧迫することとなった。9月の仕切り価格は18.5円／Lの値上げだが政府の補助金により市況はほとんど変動はない。9月末現在の政府の補助金合計は50.7円／Lと大きな金額のままである。
	商店街	安芸市	10月25日(日)開催の商い甲子園への出場チームが決定し、店舗位置を決める「店舗抽選会」が行われた。今年の出場数は、11校20チームに加え石川県輪島高校を特別招待。高知県立室戸高等学校と徳島県立小松島西高等学校が初出場。
		高知市	人流カメラによる集計では、2026年9月の来街者数は5地点すべてで前年同月を上回り、特に大橋通り商店街は22.0%増、帯屋町一丁目商店街は14.7%増、帯屋町壱番街商店街は13.6%増と大きく伸びました。9月20日の「高知街ラ・ラ・ラ音楽祭2026」では、前年の同イベント開催日と比べて全地点で人流が増加し、特に大橋通りへの波及が目立ちました。また、9月26日・27日の「高知大道芸フェス2026」は、5地点合計で前年同イベント比1.7%増となり、商店街4地点で前年を上回りました。さらに、9月27日はクルーズ船2隻の寄港やイベントが重なり、商店街各所で大きな伸びが見られました。9月29日のダイヤモンド・プリンセス寄港日にも複数地点で増加しており、イベントと観光客の街なか回遊が月全体の人流増加を後押ししました。
		四万十市	人通りは少なくますますの景気の落ち込みを感じる。8月20日よさこい四万十があり、大いに街を賑やかにしてくれた。かなりの経済効果はあったと思う。気持ちを明るくすることは頑張ろうという気持ちにも繋がり、町全体・商店街にとっても良いイベントだと思う。
	サービス業	旅館・ホテル	前年に比べてやや低調となった下期の行楽シーズンの受注状況は順調。
		飲食店	本月はシルバーウイークに多くの人の動きがあり集客は前年度を上回り、特に高知市中心街や観光地が好調だった。当然売上高も前年同月と比べ増加しているが、物価高に対し業界の価格転嫁力は弱く、売り上げを圧迫している。集客、売り上げともに好調でも業界の景況は悪化している。前年度同月に比べ更に物価は高騰。光熱費、仕入れ価格、人件費、すべての経費が上昇しているが、顧客離れによる集客の低下の懸念から業界の価格転嫁は十分ではない。
		旅行業	組合クーポン前年同月対比：89%。全旅クーポン合算後、前年対比：84%
		情報サービス業	今月の売上は前月よりも下がり、例年と比較すると3ヶ月連続で低い状態が続いている。年末に向けて需要が拡大し、売上高も伸びていく傾向に例年あるため、年末にかけての新規受注に期待したい。
		普通洗濯業	秋冬の衣替え前の時期であり、需要は少ない時期だが、物価高や天候の影響か、減少傾向が続いている。対して石油系溶剤、灯油などエネルギー価格は上昇しており、経費は高止まっている。人手不足も深刻。ホームクリーニングの事業所数及び店舗数は徐々に減少しており、県下でクリーニング空白地区がさらに広まっていく傾向。リネン・ユニフォーム関連は堅調。
	建設業	一般土木建築工事業	工事の発注数は例年通りであるが、資材の価格高騰により収益率が悪化してきている。
		電気工事業	組合員の施工する電力引込線工事量は、前年同月比210%となった。香長地区が57%となったものの、高知中央地区が270%と大幅に増加した。
	運輸業	一般貨物自動車運送業	燃料価格は石油製品自体が週決めで後半高騰したが、政府補助金の大幅増額により１か月平均で実質前月価格と同等となった。荷動きが９月になっても鈍いうえに、台風等の災害の影響が心配される。
		一般乗用旅客自動車運送業	実働1日1車当りの前年同月対比運送収入：102.6%、回数：104.6%、実働率：49.4%。相変わらず高知新港に大型客船が寄港しており、タクシーの需要がかなりあるのに車が足りなくて、ずいぶんお客様に迷惑をかけている。収入は寄港の際に増しているとのこと。

行政庁・中央会に対する要望事項

集計上の分類業種	具体的な業種	行政庁・中央会に対する要望事項、または関心のある事項、意見等
卸売業	各種商品卸売業（団地）	来年の消費税減税は混乱が起こることが予見される。今からでも中止検討するよう働きかけてほしい。
商店街	四万十市	今年秋にかけて物価の値上がりが進むと思われる。零細企業（個人商店）にとっても厳しいことになりそうだ。経済政策に期待する。
サービス業	飲食店	イラン有事の影響により、電気、ガス代の値上げが続いている。飲食店用の資材や包材も4月～5月中に30%以上の値上げが確定していて、円安による食材費の高騰と相まって、飲食店の利益が更に圧迫される。需要の減退を招くような値上げは出来ず、飲食店の自助努力は限界に近くなっている感がある。
	普通洗濯業	高知市生活衛生関係営業者物価高騰緊急対策給付金は理美容クリーニング業が対象で長期にわたる需要減少の影響を緩和する対策として歓迎。組合としても手続きの援助を申し合わせている。一方高知市以外の対策はない。
	情報サービス業	補助金などの最新情報があれば教えて頂きたい。